

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門 市民-24 戸籍・住基一般事務						
主管課	市民課	関連課					
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	市民生活の根幹を築く行政事務の効率的運用と一層の市民サービスの向上を目指す。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
運営資源状況	事業の対象者数	144,475人	138,962人	140,188人			
	決算値(千円)	63,062	85,469	108,478			
	(国・県)	583	1,068	2,450			
	(負担金等)	8,970	8,970	8,970			
	(一般財源)	53,509	75,431	97,058			
	人員配置数	24.1人	23.6人	22.0人			
	人件費(千円)	183,841	189,879	188,911			
事務事業 運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	246,903	275,348	297,389			
	市民1人当りの経費(円)	1,388	1,554	1,678			
	対象者1人当りの経費(円)	1,709	1,981	2,121			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
土曜窓口の利用者数	△	目標値	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	4,820人	5,150人	5,182人	5,535人	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
一般事務	12,458	戸籍・住基一般事務の一部	58,417	今後の 方向性	B	理由 ・手法	市民サービスの根幹であり、更に効率的な運営を 検討しつつ事業を継続する。
戸籍・住基・印鑑事務	34,913						
サービスコーナー運営事業	15,691						
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民により信頼されるように、職員全員が、接遇マナーの向上及び多岐にわたる市民課業務、関連他課への案内等について、更なる知識の習得と情報の共有化を図るための体制を強化する必要がある。 重要な個人情報を取り扱う職場として、個人情報の厳重な管理体制の確保を徹底する。 土曜窓口の開設については、利用実態と他市の状況との比較により見直しが必要。 							
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 職場研修や班内打合せ、朝礼等、様々な機会を利用して職員間の情報の共有化を図るとともに、接遇向上対策として、職員の共有スペースにホワイトボードを設置し、各種周知事項や市民の意見、実務でのトラブル例等を掲示して、知識の習得と情報の共有に努めた。 土曜窓口開設日の見直し(削減)を検討し人件費の削減を図る。 					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	市民への適切な案内と確実な業務遂行のため、多様化するニーズに対応するための更なる知識の習得と接遇マナーの向上を図る必要がある。							
中事業の評価	適切○要改善△(2面「評価の視点」を参照)			➡	<input type="checkbox"/> ①効率性	<input type="checkbox"/> ②妥当性	<input type="checkbox"/> ③有効性	<input type="checkbox"/> ④公平性
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	<ul style="list-style-type: none"> 土曜窓口の利用者数については、若干の増加傾向にはあるが、ほぼ横ばいの状況であり目標値とは乖離している。また、他市の土曜窓口の実施状況等から判断し、平成26年5月からこれまでの原則毎週開設から月2回の開設へ縮小することから、平成26年度の利用者数の実績によっては目標値の見直しが必要と考える。 					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	➡ C	
※口事業完了								

評価者名

市民課長 鶴見 俊之

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
一般事務	窓口事務に係る事務補助嘱託員報酬、臨時的任用職員賃金等				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		518	事務補助嘱託員報酬 10人	10,282	9,468	○	○	○	○
		518	市民サービスコーナー窓口嘱託員報酬 1人	1,090	937	○	○	○	○
		518	臨時的任用職員賃金	1,383	1,266	○	○	○	○
		518	事務補助嘱託員等費用弁償	816	563	○	○	○	○
		518	消耗品費	250	208	○	○	○	○
518	県戸籍住民基本台帳事務協議会等負担金	16	16	○	○	○	○		
※□	事業完了								
戸籍・住基・印鑑事務	戸籍届、住民異動届等の各種届出の受付及び印鑑の登録、諸証明発行事務				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		521	プリンター用トナーカートリッジ等消耗品費	3,401	3,023	○	○	○	○
		521	印刷製本費	122	109	○	○	○	○
		521	交付呼出し番号システム修繕料	748	683	○	○	○	○
		521	電信料	656	594	○	○	○	○
		521	住基法改正に伴う住民記録システム等対応業務委託料	3,954	3,954	○	○	○	○
		521	OA機器操作等に関する労働者派遣委託料	3,527	3,526	○	○	○	○
		521	電送機保守等委託料	485	348	○	○	○	○
		521	戸籍副本データ管理システム導入に伴う戸籍情報統合システム改修委託料	4,550	3,045	○	○	○	○
		521	戸籍副本データ管理システム導入に伴うLGWAN設定委託料	525	312	○	○	○	○
		521	住民記録システム事前データチェック業務委託料	0	6,569	○	○	○	○
		521	戸籍情報総合システム賃借料	10,990	10,990	○	○	○	○
		521	電送機等賃借料	560	560	○	○	○	○
		521	印影リーダー賃借料	2,102	1,200	○	○	○	○
※□	事業完了								
サービスコーナー運営事業	大船駅隣接の商業ビル内の市民サービスコーナーにおける住民基本台帳法等に基づく諸証明発行事務				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1157	サービスコーナーOA機器操作等に関する労働者派遣委託料	3,278	3,278	○	○	○	○
		1157	サービスコーナー清掃業務委託料	45	44	○	○	○	○
		1157	サービスコーナー賃借料	3,278	3,278	○	○	○	○
		1157	サービスコーナー敷金	8,970	8,970	○	○	○	○
1157	サービスコーナー管理費負担金	164	121	○	○	○	○		
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了								